

求ム！ ただし60歳以上

加藤製作所 中津川市

シニアを元気に

勝算あり



高齢の従業員が働く加藤製作所の工場＝岐阜県中津川市

岐阜県中津川市にある金属加工メーカー、加藤製作所。プレス機の音が響く工場内を歩くと、「おじいちゃん」「おばあちゃん」の声が、パートで働く60歳以上の「キャリア社員」だ。最高齢は77歳。週5日、フルタイムで働く人もいれば、体力にあわせて週2、3日だけという人もいる。半年ごとに会社との契約を更新する。73歳が定年の一応のメドとされる

人が、パートで働く60歳以上の「キャリア社員」だ。最高齢は77歳。週5日、フルタイムで働く人もいれば、体力にあわせて週2、3日だけという人もいる。半年ごとに会社との契約を更新する。73歳が定年の一応のメドとされる

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

岐阜県中津川市にある金属加工メーカー、加藤製作所。プレス機の音が響く工場内を歩くと、「おじいちゃん」「おばあちゃん」の声が、パートで働く60歳以上の「キャリア社員」だ。最高齢は77歳。週5日、フルタイムで働く人もいれば、体力にあわせて週2、3日だけという人もいる。半年ごとに会社との契約を更新する。73歳が定年の一応のメドとされる

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

潜在的な労働力

（意欲のある人求めます。男女問わず。ただし年齢制限あり。60歳以上の方。）
数十年の応募から14人に絞った。その後も採用を続け、仕事への前向きな姿勢が評価されて平日勤務も始まった。08年のリーマン・ショックを機に平日のみとなつたが、高齢者は不可欠になった。

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が



加藤景司社長

加藤製作所（岐阜県中津川市） 1888（明治21）年創業。
家電や自動車、国産ジェット旅客機MRJなどの部品を手がける
金属加工メーカー。金属板に力を加えて成形する「絞り加工」に
強みを持つ。現社長は2004年に就任した4代目の加藤景司
氏。18年3月期の売上高は13億円。

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が

なぜ高齢者に目をつけたのか。17年あまり前、専務だった加藤社長は工場の稼働率を上げたいと頭を悩ませていた。周りは住宅が多く、夜間操業はできない。土日が